

家族コール 2C・ポケットタイプ

T 説 H70-7

型式 HKP-2C

取扱説明書

弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。
説明書は、必要な時にいつでも見られるよう、大切に保管して下さい。



目次

はじめに

使用上のご注意	1
免責	3
製品概要	4
製品内容と各部名称	4

使い方

標準設置方法	6
増設設置方法	8

お手入れ・その他

電池について	9
お手入れ方法	9
製品仕様	10
保証とアフターサービス	11

使用上のご注意 (必ずお守り下さい)

ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しております。次の内容をよくご理解の上、記載事項をお守り下さい。

表示の説明



注意

取り扱いを誤った場合、人的または物的損害の恐れがある内容を示しています。

図記号の説明



禁止

してはいけないこと（禁止）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の近くに文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の近くに文章で示します。



注意

注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の近くに文章で示します。



注意



動作確認

実際にテストをして確実に動作する範囲を確認してご使用下さい
通達距離は建物の構造により異なります。約80～100mの通達距離は見通しの場合であり、鉄筋・鉄骨の建物で使用される場合、電波の通達距離が短くなります。



分解禁止

分解、改造はしないで下さい
故障、怪我の原因となります。
修理については最終ページをご覧ください。



動作確認

センサーはテレビ・ラジオ・電子レンジ・蛍光灯・OA機器等の近くでは2m以上離して下さい
本製品の電波が機器に影響を与える恐れがあり、また、本製品が作動しない可能性があります。



水気禁止

センサー、ポケット受信器に水をかけないで下さい
ハイパー・赤外線センサーK、ポケット受信器は防水・防滴構造ではありません。
内部に水が浸入すると、修理不可能となる恐れがあります。



落下注意

センサー、ポケット受信器の落下にご注意ください

落下の衝撃で内部の電子部品が壊れ、修理不可能となる恐れがあります。



他製品禁止

本製品に付属の AC アダプタ以外は使用しないで下さい

付属の AC アダプタ以外のものを使用すると、破裂、火災に繋がる恐れがあります。
また、故障の原因となり、修理不可能となる恐れがあります。



電池寿命注意

ポケット受信器の電池寿命にご注意下さい

電池には寿命があります。機器の使用時間が極端に短くなった時や、「電池が膨張した」場合は電池の寿命ですので、使用を控え、新しい電池とお取り替え下さい。

* 電池購入については本製品をお買い求め頂いた販売店にお問い合わせ下さい。



過充電注意

ポケット受信器の過充電にご注意下さい

充電の際、電池残量表示が満たされ充電が完了しましたら、充電を止めて下さい。
過度の充電を行うと、電池が発熱、発煙、破裂、発火する恐れがあります。



過放電注意

ポケット受信器の過放電にご注意下さい

電池が消耗したまま放置しないで下さい。電池が消耗した際には充電を行って下さい。
過度に放電すると、電池が発熱、発煙、破裂、発火する恐れがあります。



保管注意

ポケット受信器を長期間使用せず、電源が入らない場合は充電を行って下さい

長期間使用しない場合、保護回路が働き、バッテリーを遮断します。電源ボタンを長押ししても電源が入らない場合は、1度充電を行って下さい。充電を行うと保護回路が解除され、バッテリーが復旧します。

* 充電を行っても電源が入らない場合、ポケット受信器の裏ボタンを開けて1度電池を取り出し、元通り入れ直して下さい。



接続注意

ポケット受信器の充電の際は、充電器の向きに注意して接続して下さい。

間違った向きに接続されると故障する恐れがあります。



複数台のポケット受信器を使用する場合は、受信器の間を 10cm 以上離して下さい。

複数台のポケット受信器を、至近距離で使用すると受信しない可能性があります。



ポケット受信器の液晶部を強く圧迫しないで下さい。

液晶部を圧迫すると故障する恐れがあります。

尚、上記の警告・注意事項を遵守しなかった場合での故障は、保証期間内であっても保証の対象外となりますのでご注意ください。

免責

- 本製品は離床報知器として使用するものであり、転倒・転落を直接的に防止するものではありません。
万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、弊社は一切責任を負いません。
- 天災及び弊社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故、お客様の故意又は過失、誤用、その他正常でない条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。

製品概要

「家族コール 2C・ポケットタイプ」は、人の動きを赤外線センサーで検知した時に、ポケット受信器で報知する製品です。2種類のセンサーで、検知範囲内の人の動きを検知します。本製品は、ハイパー・赤外線センサー-Kでチャンネル設定をすることで、ハイパー・赤外線センサー-Kを10台まで増設して、LED(ランプ)とメロディで識別報知が可能となります。センサーからポケット受信器までの通達距離は、見通しで約80m以内です。

製品内容と各部名称

標準セットは以下の内容です。万が一不足品がありましたら、レンタル業者または、購入先までご連絡下さい。

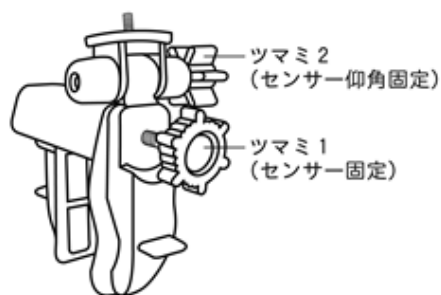
ハイパー・赤外線センサー-K



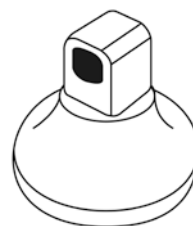
電源について

ACアダプタで使用中に、停電などで電源が供給できなくなった場合は検知できません。停電時はACアダプタを抜き、電池を入れてご使用下さい。

自在クランプ



マグタッチ

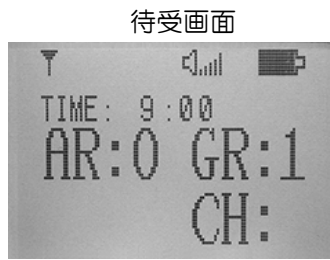


*オプションで「固定スタンド」の用意があります

ポケット受信器 (1台)

■液晶画面 (液晶点灯時間は約 1 分です)

- : 受信表示
- : 音量表示
- : 電池残量
- TIME : 時間表示
- A R: エリア表示 0~9
- G R: グループ表示 1~8
- C H: チャンネル表示 1~10
- M : メロディ表示 01~12



■メニューボタンと設定方法

各種設定を行います。長押し(約 3 秒)すると、『設定モード』になります。『設定モード』中にメニューボタンを押すと、カーソルが次の順に点滅しますので「上下キー」で設定を行って下さい。各種設定を決定するには「決定ボタン」を押して下さい。

- ①AR(エリア)
- ②GR(グループ)
- ③CH(チャンネル)
- ④名称(チャンネルの名前-下記参照-)
- ⑤M(メロディー-下記参照-)

各種設定の完了後は「ON/OFF ボタン」を押すことで待受画面に戻ります。

* 名称登録方法 *

③の画面が点滅している時に数字・ローマ字ボタンを押すと、8 文字まで数字とローマ字を入力できます。また、「記号ボタン」を押すと記号が選択できます。入力した文字を削除するにはカーソルを合わせ STOP ボタンを押します。

* メロディー一覧 *

01	白鳥の湖	07	トルコ行進曲
02	赤い河の谷間	08	乾杯の歌
03	エリーゼのために	09	電子音 1
04	アメリカンパトロール	10	電子音 2
05	蛍の光	11	電子音 3
06	子守唄	12	電子音 4

■記号ボタン

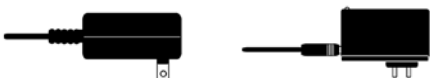
名称登録の際に、記号を選択できます。

■STOP ボタン

受信をストップ、受信履歴を消去します。
 * 受信履歴は 20 件まで残ります。
 * 注) 履歴が残っている状態では操作ができません。

AC アダプタ (2 個)

コンソール 10 用 ポケット受信器充電用



■上下キー

各設定の際に使用します。

■決定ボタン

メニューで選択した設定を決定します。設定する毎に「決定ボタン」を押して下さい。

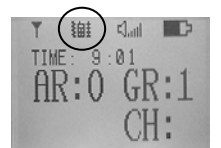
* 音量/時間設定 *
 「メニューボタン」を長押し(約 3 秒)し『設定モード』中に「決定ボタン」を長押しすると、① ②TIMEの順に点滅します。「上下キー」で設定し、「決定ボタン」を押して下さい。

■ON/OFF ボタン

長押しで電源の ON/OFF ができます。
 * 電源が入ると振動します。
 * 各種設定の完了後に押すことで待受画面に戻ります。

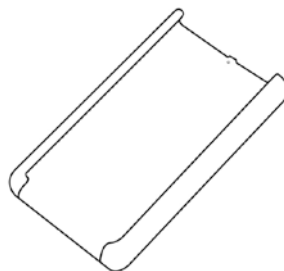
■バイブレーションキー

長押しでバイブレーションの設定/解除ができます。



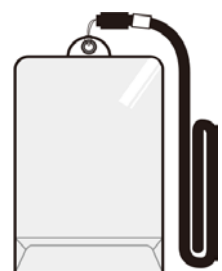
注 1 * 電源ボタンを長押ししても電源が入らない場合 (長期間使用していなかった場合等) は、1 度充電をしてから使用して下さい。
 注 2 * AR(エリア)・GR(グループ)の設定は、送信器や中継ボックス側と一致する必要があります。

保護ケース (1 個)



防滴ケース

(1 個・首かけ用ストラップ付)



標準設置方法

ハイパー・赤外線センサーK

設置

ハイパー・赤外線センサーK をベッドパイプやボードに自在クランプで取付け、ツマミ 1 で固定して下さい。

* センサーが誤作動しますので、照明や太陽光（窓側）に向けて設置しないで下さい。

* 設置方法が「固定スタンド」の場合、棚の上や床に置くだけで設置出来ます。

* 設置例



動作確認（テスト機能）

①モードスイッチを「OFF」にして下さい。

②センサーの角度を調節し、ツマミ 2 を締めて固定して下さい。

③テストボタンを押し、実際に人の動作（上記設置例参照）で位置合わせ用 LED(赤)が光るとともに、電子ブザー音が鳴ることを確認して下さい。

* テストボタンを押すと位置合わせ用 LED（赤）が 30 秒間検知方向に向かって点滅するとともに、人の動作を検知すると、「ピー」という音が鳴ります。

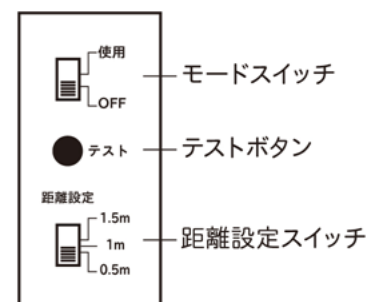
* 必要に応じて角度を調節して下さい。

* 動作確認は、複数回行って下さい。

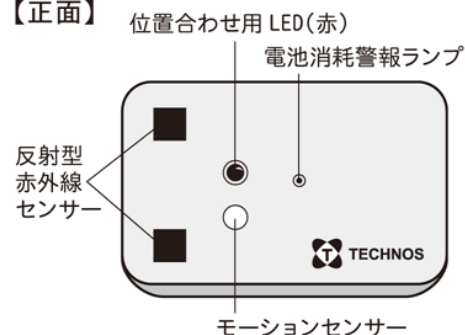
④モードスイッチを「使用」にして下さい。

* センサーに人が当たるなどして角度が変わると、検知方向が変わり、検知しなくなりますので、定期的に動作確認を行って下さい。

【側面】



【正面】



検知距離設定

センサー側面の距離設定スイッチで検知距離を

0.5、1、1.5m に設定する事ができます。

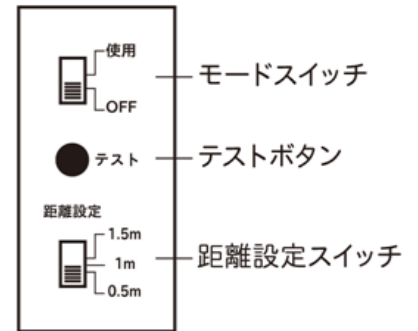
(0.5m に設定すると、概ね 0.5m の距離まで検知します)

* 出荷時の設定は 1m です。

* 部屋からの移動を検知する場合は 1.5m の設定で使用されることをお勧めします。

* 検知距離は、使用環境により設定した距離と若干異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

【側面】



検知時間設定

センサー裏面の検知時間設定スイッチで検知時間を

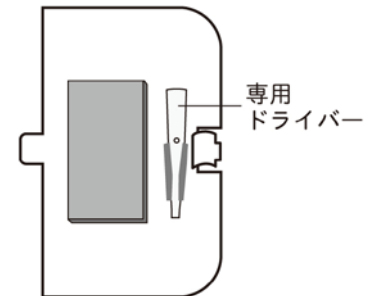
0.5、1、2 秒に設定することができます。

(0.5 秒に設定すると、0.5 秒以上検知すると報知します)

* 出荷時の設定は 1 秒です。

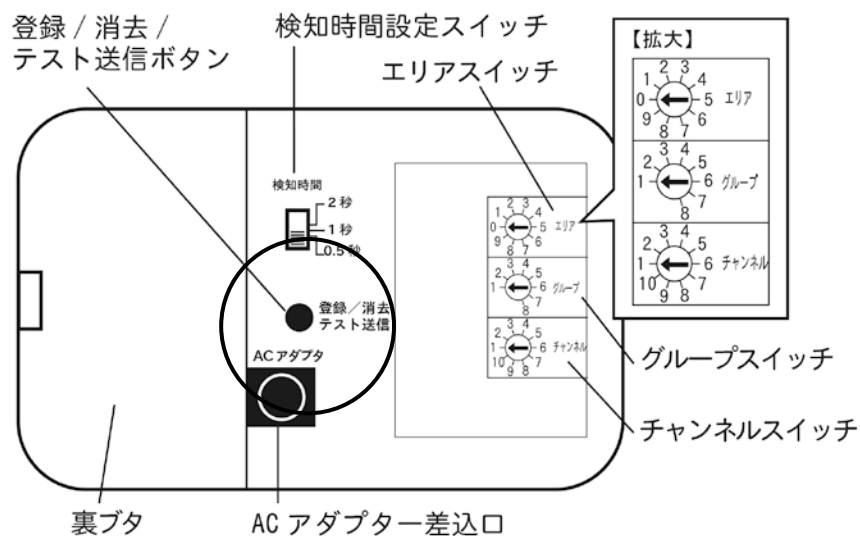
* 部屋からの移動を検知する場合は 0.5 秒に設定して下さい。

【裏フタ】



検知時間変更方法

センサー裏面の検知時間設定スイッチで設定して下さい。



増設設置方法

ハイパー・赤外線センサーK を 10 台まで増設して、ポケット受信器の液晶表示とメロディで識別報知する事が可能です。

ハイパー・赤外線センサーK を増設する際のハイパー・赤外線センサーK、ポケット受信器の設置・接続・設定は、標準設置方法と同じです。

チャンネルスイッチの設定

ハイパー・赤外線センサーK のチャンネルスイッチ 1～10 により、報知するチャンネルを設定します。

(出荷時はチャンネル①に設定しています。)

付属の専用ドライバーを使用し、ハイパー・赤外線センサーK 裏面のチャンネルスイッチを報知するチャンネルの数字に合わせて下さい。

グループスイッチの設定

グループ設定を行うことで、複数の「ポケット受信器」を同じ場所で使用する場合の混信を防止し、同一グループのセンサー・受信器間でのみ報知が可能です。

付属の専用ドライバーを使用し、赤外線センサーK 裏面のグループスイッチを、報知するポケット受信器と同じ数字に合わせて下さい。

*赤外線センサーK とポケット受信器のグループ設定が一致していないと報知せず、他の受信器に報知するなど混信の原因になりますので、ご注意下さい。

エリアスイッチの設定

グループ数 (8 グループ) の上限を超えて機器を使用する場合に使います。

付属の専用ドライバーを使用し、コンソール 10 とメロディチャイム 10、またはポケット受信器のエリア設定を同じ数字に合わせて下さい。

*エリア設定を使用しない場合は送受信器とも“0”に合わせて下さい。(出荷時は“0”に設定)

*組み合わせて使用する機器は、グループ設定、エリア設定とも一致していないと報知しないので、ご注意下さい。

*以下の商品にはエリア設定がありません。

・コンソール 10 【型式：HTH10-100K】・ハイパー・赤外線センサーK 【型式：IBS180HK2】

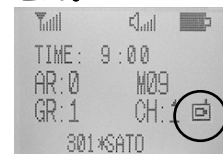
・メロディチャイム 10 【型式：HRH10-100K】・ポケット受信器 【型式：HRP80-80J・HRP80-80J2】

エリア設定がない送受信器と組み合わせて使用する場合は必ずエリア設定を“0”にして下さい。

電池について

電池の寿命

- ハイパー・赤外線センサーK・・・1日5回の動作で約3カ月間（電池使用時）
（※1日1回の動作テストをお奨めします）
- *センサーの電池が消耗すると、センサーの電池消耗警報ランプと、ポケット受信器の電池消耗警報ランプ、受信チャンネル表示ランプが点灯してお知らせしますので、速やかに電池交換を行って下さい。
- *ACアダプタで使用中に、停電などで電源が供給できなくなった場合は検知できません。停電時はACアダプタを抜き、電池を入れてご使用下さい。



- ポケット受信器・・・1回の充電で約3日間（受信頻度で変動します）
受信器の電池残量マークと『LOW BATTERY』が点灯してお知らせ。
- *ポケット受信器の充電には約4時間かかります。
充電中は電池残量マークがチャージ表示になり、充電が完了すると電池残量マークが残量いっぱいになります。（充電器を差しこむと電源がONになり、OFFにできません）
- *電池残量が減ると電池マークが点滅し、2分毎に警報音が鳴ります。その場合はすぐに充電を行って下さい。
- *充電の際は、充電器の上下の向きに注意して接続して下さい。間違った向きに接続すると故障する恐れがあります。

電池の替え方

- ハイパー・赤外線センサーK
- *電池交換の際は、必ず電源をOFFにして下さい。
- ①センサー裏面の裏ボタンを開けて下さい。
- ②電池を取り出して外して下さい。
- ③プラス・マイナスの向きを確認し、新しい電池を入れて下さい。

お手入れ方法

ハイパー・赤外線センサーK、ポケット受信器



水厳禁

表面が汚れた場合はアルコールタオルなどで軽く拭き取って下さい。
防水・防滴構造ではありませんので、絶対に水拭きをしたり水をかけたりしないで下さい。

製品仕様

ハイパー・赤外線センサーK

型式	IBS180HK3	センサー	①反射型赤外線センサー
サイズ	110×70×35mm		②モーションセンサー
重量	約150g	検知範囲	0.5・1・1.5m (最大約 1.8m)
材質	ABS樹脂	検知時間	0.5・1・2 秒
色	グレー	取付	自在クランプでパイプ・板に取付可 固定スタンドで棚の上、床に設置可
通達距離	約80m(見通し)		
送信出力	特定小電力 (10mW)	電源	006P 9V アルカリ電池または AC100V (ACアダプタ付) *電池消耗警報ランプ付
周波数	429MHz帯の1波		
エリア	10エリア設定可能		
グループ	8グループ設定可能	チャンネル	10チャンネル設定可能

自在クランプ

型式	TJCP-1	角度調節	仰角150度・左右360度
重量	約50g	調節取付	締付ツマミで取付対象に固定
材質	PBT樹脂	取付対象	パイプ：直径30～40mmまで可能 板：厚み 20～60mm まで可能

マグタッチ

型式	TJMT-1	サイズ	35×40×40mm
重量	約40g	材質	PBT

ポケット受信器

型式	HRP800-80K	報知方法	3種類[電子音(音量：5段階)・バイブレーター選択可・液晶表示]
サイズ	93×53×12mm		
重量	約65g	エリア	10エリア設定可能
材質	ABS樹脂	グループ	8グループ設定可能
色	外枠：白 その他：黒	チャンネル数	10
電源	リチウム電池 充電用ACアダプタ付	周波数	429MHz帯の1波

保護ケース

型式	TJPC-1
サイズ	100×60×15mm
材質	ポリカ

防滴ケース

型式	TJFC-1
サイズ	145×88×2mm
材質	PVC

保証とアフターサービス

ご不明な点、修理に関するご相談

お問い合わせいただきました販売店、または下記にご連絡下さい。

株式会社テクノスジャパン

お客様相談室

フリーダイヤル 0120-230-580

(受付時間：祝日を除く月～金曜日 9:00～12:00, 13:00～18:00)

〒670-0947 兵庫県姫路市北条1-266

TEL (079)-288-1600 FAX (079)-288-0969

URL <http://www.technosjapan.jp>

保証書（別添）

本製品には保証書を別途添付しております。保証期間はご購入日より1年間です。
「ご購入日・販売店名」などをご記入後、大切に保管して下さい。

修理依頼について

保証書の規定に従って、修理させていただきます。

【保証期間】ご購入日より1年間

【保証範囲】保証期間中に弊社の責による故障が生じた場合は、弊社の責任において修理又は交換を行います。

但し、次の場合は保証の範囲外とさせていただきます。

- ① 使用状態が正常でない場合
- ② 不当な改造・修理による場合
- ③ 販売後の運搬、落下などによる場合
- ④ 天災、災害などによる場合

尚、ここで言う保証は製品のみ保証であり、製品の故障により誘発される損害についてはご容赦いただきます。